

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公表特許公報 (A)

(11)特許出願公表番号

特表平7-501417

第7部門第1区分

(43)公表日 平成7年(1995)2月9日

(51)Int.Cl.⁹

H 0 1 M 8/02

識別記号

庁内整理番号

F I

S 9444-4K

審査請求 未請求 予備審査請求 有 (全 11 頁)

(21)出願番号 特願平5-500357
 (86)(22)出願日 平成4年(1992)6月1日
 (85)翻訳文提出日 平成5年(1993)11月26日
 (86)国際出願番号 PCT/CA92/00231
 (87)国際公開番号 WO92/22096
 (87)国際公開日 平成4年(1992)12月10日
 (31)優先権主張番号 710,090
 (32)優先日 1991年6月4日
 (33)優先権主張国 米国(US)

(71)出願人 バラード パワー システムズ インコー
 ポレイティド
 カナダ国, プリティッシュ コロンビア
 ブイ7ビー 3エヌ4, ノース バンクー
 バー, ユニット 107, ウェスト ファー
 スト ストリート 980
 (72)発明者 ステック, アルフレッド イー.
 カナダ国, プリティッシュ コロンビア
 ブイ7ブイ 1ケー9, ウェスト バンク
 ーバー, マリン ドライブ 2381-3
 (74)代理人 弁理士 宇井 正一 (外4名)

最終頁に続く

(54)【発明の名称】 電気化学的燃料電池のガスケット使用膜電極アセンブリー

(57)【要約】

電気化学的燃料電池のガスケット使用膜電極アセンブリーは、膜電極そのものではないガスケット材料をイオン交換膜の周囲にガスケットとして使用する。ガスケット材料は冷間結合又は熱圧による結合に適切なエラストマー材料より形成することができる。非親水性の熱可塑性プラスチックエラストマーが好ましいガスケット材料である。ガスケット使用膜電極アセンブリーは、膜そのものをガスケット材料として使用するアセンブリーよりも有効で経済的なシールを、導電性セパレータープレートとの間に提供する。もう1つの態様として、燃料電池の給湿部分に用いるガスケット使用膜アセンブリーは、水透過性膜の周囲にガスケット材料を採用する。

